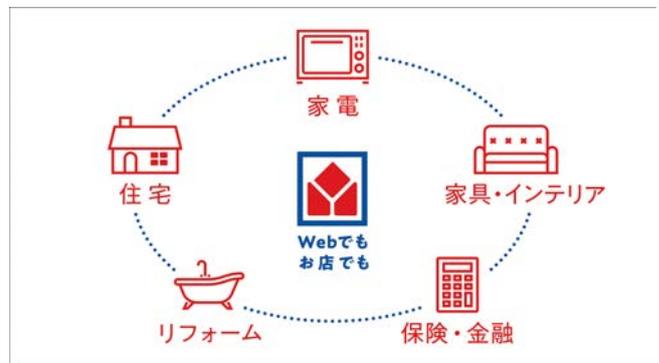


「くらしをシアワセにする、ぜんぶ。」

ヤマダは、家電だけではなく、暮らしまるごとをご提案
 事業の取り組み・広がりを買地谷しほりさん・又吉直樹さん・市毛良枝さんが紹介
新CM「母を連れてYAMADA」篇
6月17日（木）全国オンエア開始

株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：三嶋 恒夫、以下「ヤマダホールディングス」）は、新ブランディングTVCMを、2021年6月17日（木）より全国で放送開始いたします。



■「くらしをシアワセにする、ぜんぶ。」ヤマダは、家電だけではなく、暮らしまるごとをご提案します

ヤマダは、家電を中心に住宅や家具・インテリア、リフォーム、不動産、保険・金融など、店舗でも Web でも「暮らしまるごと」を提案しています。今後も暮らしのすべてを支える多様なサービスを創造し、これまで以上に多くの人々に届けていくために、様々な挑戦をしていきます。

■買地谷しほりさん・又吉直樹さん・市毛良枝さんが、6月17日からオンエアの新ブランディングTVCMに出演！

家電だけではなく、暮らしまるごとをご提案するヤマダの取り組みをより広く知っていただくために、買地谷しほりさん・又吉直樹さんに加え市毛良枝さんを新たに起用し、6月17日（木）より全国で新CMのオンエアを開始します。

演技力に定評がある買地谷しほりさんと、知的さと独特な存在感を放つ又吉直樹さんを夫婦役で継続起用、さらに経験豊富な演技で様々な映画やドラマで活躍する市毛良枝さんを買地谷さんの母役として新たに加え、【くらしをシアワセにする、ぜんぶ。】というコンセプトを家族の心のふれあいのストーリーで伝えることで、ヤマダが家電をはじめとした様々な分野で暮らしを支えていることを紹介していきます。

■新CM概要

- ・タイトル : トータルブランド「母を連れてYAMADA」篇
- ・期間 : 2021年6月17日（木）～
- ・CM 動画公開サイト : https://youtu.be/4QwUTxk_Aj0

■今作では、妻の母が登場。ひとり暮らしの母が娘夫婦に誘われてYAMADAを訪れるストーリーが展開される。母を思う娘と、その気遣いを素直に受け止められない母は気持ちがすれ違うが、夫が2人を取り持とうと行動に出る。不器用だけれども思いやりにあふれた姿に、優しい時間が流れ始める。

夫婦（貫地谷しほりさん・又吉直樹さん）は、休日に妻の実家を訪れYAMADAに買い物に出かけます。母（市毛良枝さん）を思い、家電や家具を買ってあげたいと申し出る娘に、「いらない」と断る母。お互いを思いやるがゆえに、相手の申し出を受け入れることができず、気持ちがすれ違ってしまいます。すると、夫が急に母を呼び止めます。見ると、夫は展示された浴槽の中で「お風呂のリフォームもできるんですね」と、一言。はにかむその姿に3人は思わず笑い出し、それまでぎこちなかった夫と母の仲も一気に打ち解けます。帰り道、YAMADA HOMESを見つけた3人は、これから持つであろう夫婦のマイホームに思いを馳せるのでした。YAMADAのリアルな店舗を見せながら、家電、家具、リフォーム、住宅などの事業展開を伝えるCMです。



■ 貫地谷しほりさん、本当に久しぶりに旦那さまに会えました。まるで織姫と彦星気分です。/ 出演コメント

妻役を演じた貫地谷しほりさんは、今回の撮影について、「本当に久しぶりに旦那さまに会えました。まるで織姫と彦星気分です。」と語り、夫役の又吉さんと母役の市毛さんについては「又吉さんは以前と変わらず穏やかで、今回から登場する私の母役の市毛さんはドラマでも親子役をやったことがありましたので緊張することなく、タイトなスケジュールでしたが楽しく撮影することができました。」と話しました。

今回初となる店舗内での撮影については、「遂にヤマダさんの店内での撮影もでき、最新家電を沢山見て、そのまま買い物が楽しくなっていました。」と振り返り、撮影の合間に店舗内の家電や家具などの様々な商品を見ている姿がとても印象的でした。最後に「久々の家族の姿をぜひ見守ってください。」とコメントをいただきました。

■ 又吉直樹さん、もし自分が結婚していたら、日常でもこんな時間があったのかな。/ 出演コメント

夫役を演じた又吉直樹さんは、今回の撮影について、「車に乗るシーンの撮影で貫地谷さんと市毛さんの会話を黙って聞いている時間が楽しかったです。」と話し、続けて、「もし自分が結婚していたら、日常でもこんな時間があったのかなと楽しく想像していたのですが、途中からそれ以上に会話には入っていないことに焦りはじめて現実に引き戻されました。」と話しました。

店舗での撮影については、「並んでいる商品が気になって、空き時間にずっと眺めていました。あそこに住んでみたいです。」と振り返りました。貫地谷さんと市毛さんとの撮影については、「お二人とも優しくて楽しい撮影でした。」と感想をいただきました。

■ 市毛良枝さん、ストーリーは私のこと？とちょっと思いました。/ 出演コメント

貫地谷さん演じる妻のお母さん役を演じた市毛さんは、お母さん役について、「すでにテレビの画面で馴染んでいた夫婦に家族として参加できることはとても楽しみで、ストーリーは私のこと？とちょっと思いました。」と振り返り、貫地谷さんと又吉さん演じる夫婦については「芸術家のようなアートな雰囲気、おふたりの雰囲気がすでに夫婦像としてできていてとても素敵でした。おふたりが作ってくれている家族の雰囲気に入るのは、とても居心地よく、楽しませていただきました。」と語りました。

今回、実際に店舗で撮影したことについては、「あまりの広さに驚きました。あれだけの商品が並ぶフロアは圧巻でした。フロアでの映像が美しく、夢の城のようでした。」と語り、ヤマダホールディングスについては「生活に必要なものがすべて揃うという考えが素敵だと思いました。私達が子どもの頃、デパートが夢の城だった時のワクワクを感じられる場所なのだと、今回お邪魔して思いました。」と感想をいただきました。

■ 貫地谷しほりさんプロフィール

生年月日：1985年12月12日（35歳）

出生地：東京都

2002年映画デビュー。

2007年NHK連続テレビ小説「ちりとてちん」にて初主演。

その後、2013年映画「くちづけ」で映画初主演、

第56回ブルーリボン賞主演女優賞を受賞。

その後も映画・ドラマ・舞台とジャンルを問わず活躍中。



2019年NHK連続テレビ小説「なつぞら」大沢麻子/ 上司役

2019年映画「夕陽のあと」主演/ 佐藤茜役

2020年ドラマ「テセウスの船」田村鈴役

2020年NHK「ディア・パシエント〜絆のカルテ〜」主演/ 真野千晶役

2021年9月公開予定 映画「総理の夫」富士宮あやか役
他

■ 又吉直樹さんプロフィール

生年月日：1980年6月2日（41歳）

出生地：大阪府寝屋川市

お笑いコンビ、ピースのボケ担当。

また、作家でもある。

1999年NSC東京5期生として入学、その後デビュー。

2010年には「キングオブコント2010」準優勝。

2015年には小説「火花」で、お笑い芸人として初めて芥川賞を受賞する。

現在も執筆活動を続け、お笑い芸人、芥川賞作家の2面で活躍している。

2019年10月10日小説「人間」を上梓。



2018年NHK大河ドラマ「西郷どん」徳川家定役

2017年映画「海辺の週刊大衆」主演

2013年映画「舟を編む」デザイナー役

他

■ 市毛良枝さんプロフィール

生年月日：1950年9月6日（70歳）

出生地：静岡県

文学座附属演劇研究所・俳優小劇場養成所を経て、

1971年、テレビドラマ「冬の華」でデビュー。

以後、映画、テレビ、舞台と幅広く活躍中。

2019年ドラマ「白い巨塔」

2019年ドラマ「磯野家の人々」

2020年映画「望み」

2020年ドラマ「駐在刑事 SEASON2」

2020年ドラマ「M 愛すべき人がいて」

2021年ドラマ「駐在刑事SP2021」

2021年ドラマ「コントが始まる」

他



【発行元】株式会社ヤマダホールディングス 広報部

群馬県高崎市栄町 1-1 電話:027-345-8947 FAX:027-345-8948